

その誇らしい大同窓会を担当したのは、生涯一度の当番幹事制の七番手の担当となつた高校31回。その誇らしい大同窓会を担当したのは、生涯一度の当番幹事制の七番手の担当となつた高校31回。

平成30年11月3日(土)に第96回大同窓会総会及び懇親会を開催しました。母校南筑は大正11年に創立者佐藤弥吉翁の浄財によって朝妻が丘に創始された。時代の変遷、そして文化・価値観の変化などの中でも「至誠・剛健・勤労」の校訓3綱領の良き伝統を今に伝え、地域社会に見事に受け込み歴史をつくつきました。学び舎を築いた卒業生総数は既に2万人を超え、国内外、各界・各層に「南筑魂」を持った有為の人材を連ねる輩出しています。そして、人生では称賛に値する創立96年という、まさに歴史と伝統を誇る素晴らしい年を迎えました。それは、生涯一度の当番幹事制の七番手の担当となつた高校31回。

稀にみる快挙としてお祝いの言葉を頂きました。藤田弘明福岡県柔道協会会長からは福岡県柔道界を代表しての祝意の挨拶がありました。次に、ご臨席された多くのご来賓の皆様方の紹介、記念品の授与、花束贈呈、南筑同窓会から激励金贈呈と続きました。そして、金鷲旗大会二連覇の女子柔道部を代表して素根輝選手が優勝祝賀会開催のお札とともに今後の抱負などを語りました。

稀にみる快挙としてお祝いの言葉を頂きました。

藤田弘明福岡県柔道協会会長か

らは福岡県柔道界を代表しての祝意の挨拶がありました。

次に、ご臨席された多くのご来

賓の皆様方の紹介、記念品の授与、

花束贈呈、南筑同窓会から激励金贈呈と続きました。

そして、人生では称賛に値する創立96年という、まさに歴史と伝統を誇る素晴らしい年を迎えました。それは、生涯一度の当番幹事制の七番手の担当となつた高校31回。

## 『創立96周年 大同窓会総会』

回一が司会を務め、田中三郎副会長



## 第96回大同窓会総会・懇親会を 萃香園ホテルで盛大に開催!

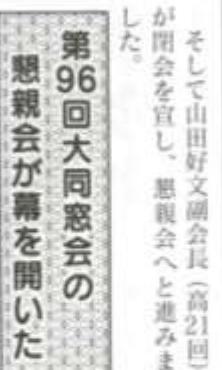
祝宴に移り、角栄子同窓会会长の乾杯の発声で多くの来賓や柔道関係の方々が懇親を深めると共に、各テーブルでは柔道部の先輩後輩が久しぶりの再会を喜び合う声が交錯し一気に最高潮に達しました。

柔道部優勝祝賀会の祝宴は、金鷲旗大会女子二連覇の栄誉を称え

るとともに、更なる活躍に期待し

ながら上野武則柔道部顧問の発声

で万歳三唱。熊谷岳也保護者会会長の閉会のことばで盛会裏に終宴をむかえました。



# 南筑高校同窓会 「温故知新」

2019年(平成31年)4月1日(第15号)

(編集・発行)  
南筑高校同窓会  
〒839-0851  
久留米市御井町1360-5  
久留米市立南筑高等学校  
同窓会館内  
TEL: 0942-43-5266  
FAX: 0942-65-9283  
編集人: 山田 好文  
発行人: 角 栄子



桜花爛漫の春風  
に舞い踊る卯月の  
佳き日、めでたく入学式を迎えるにあたり、  
新入生の皆様が努力を重ね、見  
事栄冠を勝ち取り入学されました。  
南筑高等学校の前身は「南筑中学  
校」であります。久留米市民の  
愛する山「高良山」の麓、御井町  
朝妻ヶ丘に大正十一年四月二十七  
日に創立されてから九十七周年を  
迎えます。創立者の「佐藤彌吉先生」は久  
留米市を代表する大実業家であり  
が代々受け継いできた「南筑魂」  
の心で御座います。

新入生の皆様が努力を重ね、見  
事栄冠を勝ち取り入学されました。  
南筑高等学校の前身は「南筑中学  
校」であります。久留米市民の  
愛する山「高良山」の麓、御井町  
朝妻ヶ丘に大正十一年四月二十七  
日に創立されてから九十七周年を  
迎えます。創立者の「佐藤彌吉先生」は久  
留米市を代表する大実業家であり  
が代々受け継いできた「南筑魂」  
の心で御座います。



平成30年12月2日(日) 16時より  
柔道部優勝祝賀会が盛大に開催  
松尾監督と諸星やかな金鷲旗大会二連覇メンバー & 全国第3位福田選手を囲んで記念撮影

## 南筑高校柔道部優勝祝賀会

この南筑魂を發揮して、各界で  
日本を代表する活躍をされている  
卒業生が数多く輩出されているの  
が南筑高校の誇りであり伝統であ  
ります。

皆様がこれから学ぶ三年間の高  
校生活では、勉学は勿論のこと、  
やつてみたいと思う部活動にも積  
極的に入部して自分の夢や目標を  
勝ち取るためにも「体を鍛え」「頭  
を鍛え」「心を鍛え」て、何があ  
って負けない自分、他人に優しい  
包容力のある人間、そして、社会  
に役立つ人間に成長していただき  
ます様、心からお祈り申し上げ祝  
辞といたします。

開催趣旨は金鷲旗大会女子団体二連覇の偉業に対する祝意を表わすと共に、「素根輝選手の全日本選抜体重別選手権大会二連覇、皇后杯全日本女子柔道選手権大会初優勝、グランプリフット大会優勝、第18回アジア競技大会(ジャカルタ)金メダル、2018バクー世界柔道選手権大会混合団体戦二連覇(金メダル)、グランプリスラム大阪2018銀メダル」、「古賀若菜選手の全国高等学校総合体育大会二連覇、調道館杯全日本柔道体重別選手権大会準優勝」、「飯田竜生選手の第40回全国高等学校柔道選手権大会第3位」など多くの好成績を収めた選手たちの慰労会と今後の健闘を激励することを兼ねた祝賀会となつたものです。

まずは、優秀な成績を収めた選手たちが壇上に上がり、竹下喜隆久留米地区柔道協会会長が開会を宣言した大会名・開催場所・出場選手名と活躍ぶり、その成績などが紹介されました。来賓挨拶では、公務多忙のなか抜けつけていた大久保勉久留米市長より市民を代表して、長年手名と活躍ぶり、その成績などが紹介されました。来賓挨拶では、公務多忙のなか抜けつけていた大久保勉久留米市議長より教職員を代表して祝意の挨拶、松尾浩一監督からは挨拶に続き、平成30年度柔道部が退出江頭彰校長から母校校長就任一年目の現状や後輩達の進学・就職や在校生の部活動の状況などが報告されました。



